

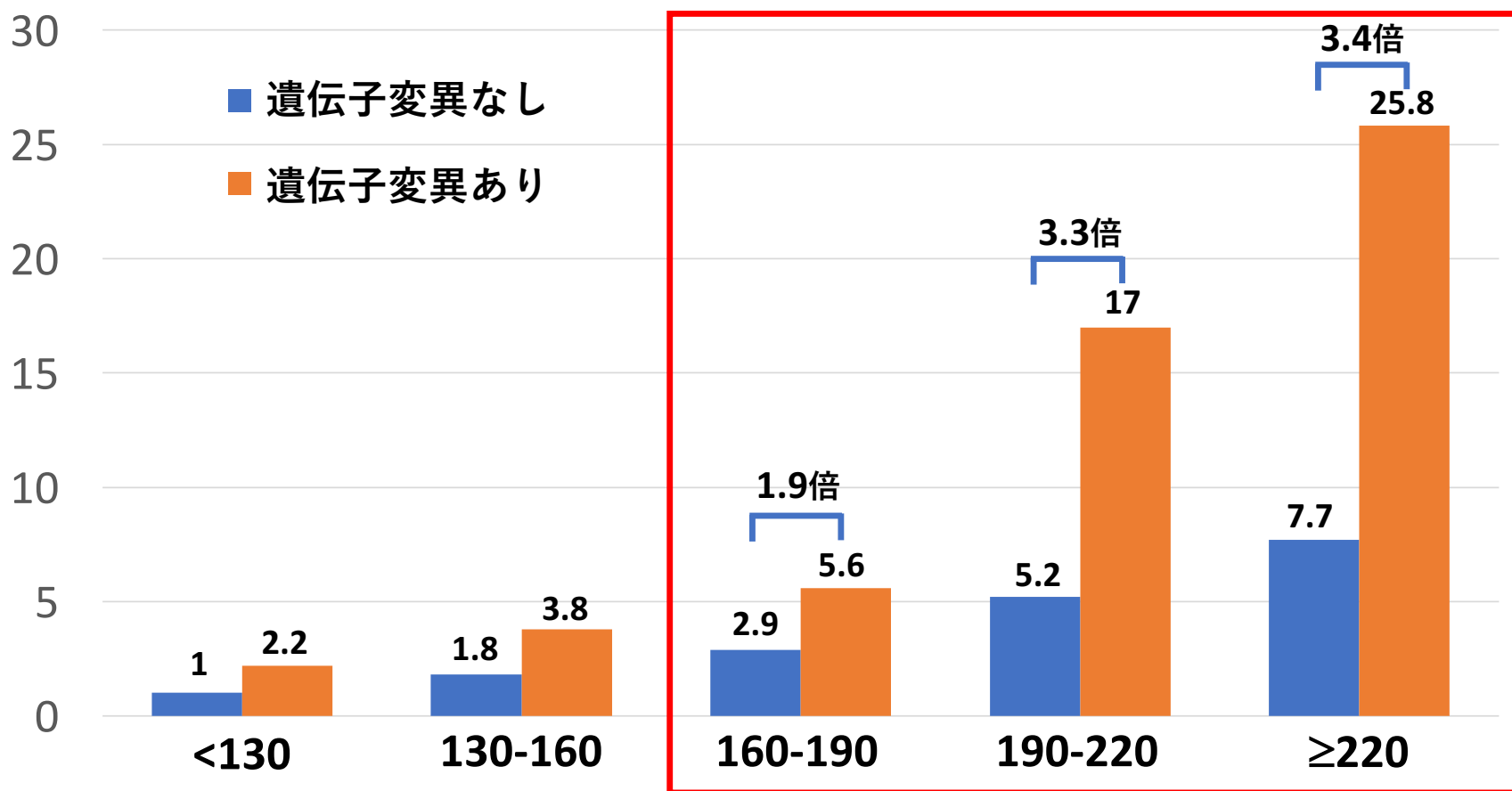
家族性高コレステロール血症に関する 遺伝子変異と心臓病

- 血清LDLコレステロール値に比例して心臓病(冠動脈疾患)は増加する
- 同じ血清LDLコレステロール値であっても、家族性高コレステロール血症に関する遺伝子変異があると、変異がない方々に比べて心臓病(冠動脈疾患)に約2-3倍なりやすい*

*Khera, A.V., Nomura A, et al. *J Am Coll Cardiol*. 2016. Hayato T, et al. *Eur Heart J*. 2016.

遺伝子変異の有無は、心血管疾患の発症オッズに関係する

遺伝子変異なし & <130mg/dL群を1とした場合の
各群の心血管疾患発症オッズ比

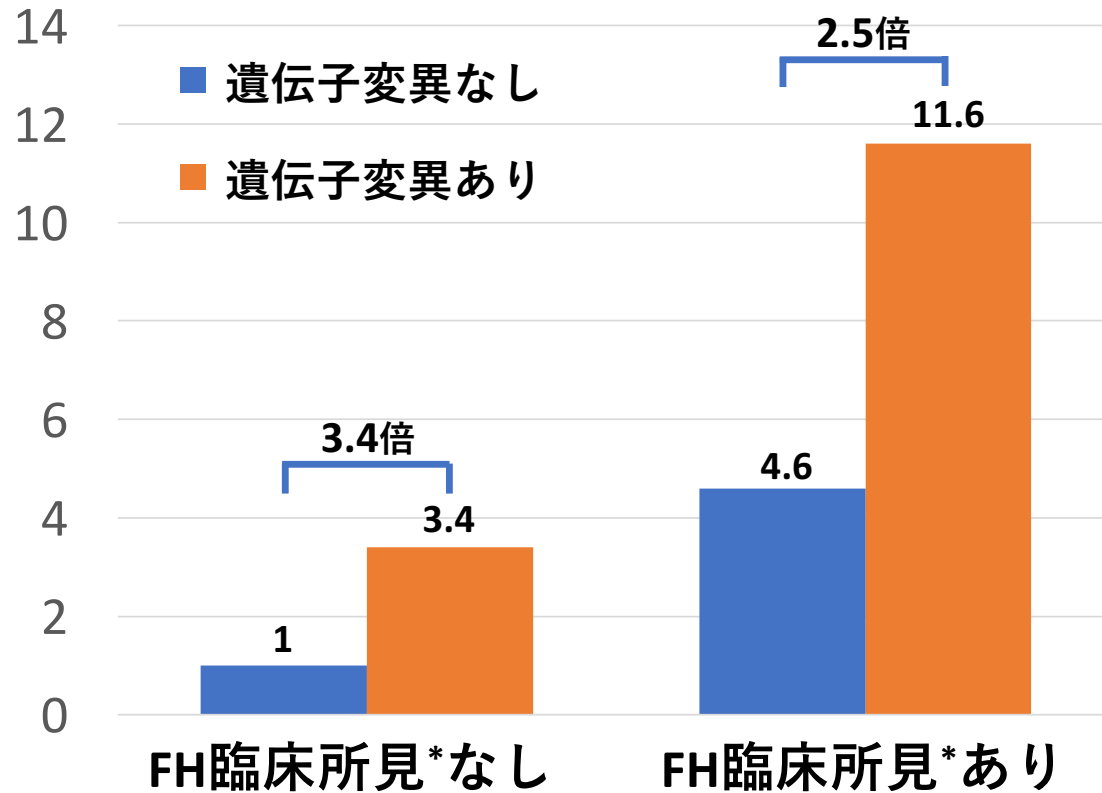


血清LDLコレステロール値 (mg/dL)

家族性高コレステロール血症

遺伝子変異の有無は、心血管疾患の発症オッズに関係する (日本人の家族性高コレステロール血症[FH]に限定)

遺伝子変異なし&臨床症状なし群を1とした場合の
各群の心血管疾患発症オッズ比



*FHの家族歴または
腱黄色腫の存在